

2023年度 秋田ふるさと検定 第15回1級 模範解答

受験番号	01	—				
フリガナ						
氏名						
生年月日	昭・平	年	月	日	性別	男 女
選択分野	歴史	観光	祭り・行事	自然	生活文化	産業

※記入不要

※6分野から2分野を選択して○をし、解答すること。

【歴史】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	後北条氏 または 北条氏政	4
2	永泉寺	4
3	高橋正作	4
4	入会地	4
5	[A] 肝煎	3
	[B] 庄屋	3
6	秋田藩 栗田定之丞	3
	亀田藩 石川善兵衛	3
7	南 雄勝城	2
	北 秋田城	2
8	誤 仙北郡 鈴木家住宅	2
	正 雄勝郡 草薨家住宅	2
9	誤 聚楽第	2
	正 伏見城	2

【観光】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	ワンニャピアあきた	4
2	稲とアカベ(醸造所)	4
3	(道の駅)にしめ	4
4	[A] ニツ森	3
	[B] 留山	3
5	[A] 雪の茅舎	3
	[B] 石脇	3
6	小坂鉱山事務所	2
	(芝居小屋・)康楽館	2
7	内藤湖南 ※苗字のみ不可	2
	和井内貞行 ※苗字のみ不可	2
8	誤 小坂鉄道レールパーク	2
	正 大館・小坂鉄道レールバイク 「・」はあってもなくてもよい	2
9	誤 ホルスタイン(牛)	2
	正 ジャージー(牛) または ジャージ(牛)	2

※問題6・7は順不同

【祭り・行事】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	雨乞い祭り(行事)	4
2	大森親山獅子大権現舞	4
3	(招福稲荷神社の)狐行列	4
4	伊豆山神社獅子神楽	4
5	[A] 古代番楽	3
	[B] 狂言(笑止[おかし])	3
6	[A] 寄せばやし	3
	[B] 還り山車	3
7	祝詞(しゆくし)万歳	2
	囃子(はやし)万歳	2
8	誤 役行者	2
	正 本海行人、本海上人、本海坊、または修験者	2
9	誤 大の坂	2
	正 三勝踊り	2

※問題7は順不同

【自然】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	八幡平	4
2	子吉川	4
3	きみまち杉	4
4	[A] 国の天然記念物	3
	[B] 比内地鶏	3
5	[A] 二酸化ケイ素	3
	[B] ブリコ石	3
6	ヤブツバキ、ユキツバキ、ユキバタツバキ から2つ	2
		2
7	立った耳、くると巻いた尾、大きな頭、太く力強い足 から2つ	2
		2
8	誤 三階滝	2
	正 桃洞滝	2
9	誤 海食洞	2
	正 柱状節理(群)	2

※問題6・7は順不同

【生活文化】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	中山人形	2
2	ぎばさ	2
3	狩野亨吉	4
4	[A] 手揉み、手延べ、手織い から2つ	3
	[B]	3
5	[A] 円満造甚句	3
	[B] 黒沢三一	3
6	秋田市	2
	仙北市	2
7	浜辺の歌	3
	秋田県民歌	3
8	誤 秋田市	2
	正 能代市	2
9	誤 イギリス	3
	正 アメリカ	3

※問題6・7は順不同

【産業】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	新日本海フェリー(株)はあってもなくてもよい	4
2	合板	4
3	マツクイムシ	4
4	[A] 上小阿仁村	3
	[B] 秋田市	3
5	[A] 鹿角市	3
	[B] 湯沢市	3
6	能代港	2
	秋田港	2
7	秋田内陸縦貫鉄道	2
	由利高原鉄道	2
8	誤 シイタケ	2
	正 アスパラガス	2
9	誤 新潟駅	2
	正 新津駅	2

※問題6・7は順不同

論述解答例(各分野の問題10、配点10点)

【歴史:194字】

湯沢南家、大館西家、角館北家、院内大山、横手戸村、檜山多賀谷、十二所茂木の7家は任務地に居を構え、藩主から軍事力補強のため派遣された佐竹直臣の武士を「組下」として組織し、「所預」の財力で採用した家来を「家中」とし、家政と預けられた領地の管理を行った。一般的に家中の人数が組下より多い。なお、角間川と刈和野にも武士が組下として駐屯していたが、すべて直臣で、渋江、梅津が指揮しその地の治安維持にあたった。

【観光:195字】

田沢湖だけに生息していたクニマスは、昭和15年に「玉川」の酸性水を導入し始めたことにより「絶滅」とされていたが、平成22年に山梨県「西湖」で発見された。この「奇跡の魚・クニマス」を飼育・展示し、田沢湖で絶滅してから西湖で発見に至るまでの経緯、当時の漁具や丸木舟、湖畔の人々の暮らしや環境の変化、クニマスの生物学などを多数のパネルや映像で解説し、環境の大切さを発信する拠点施設として平成29年に開館した。

【祭り・行事:167字】

「伊勢太神楽」というように伊勢の神宮に因む獅子舞であることから、天明年中に伊勢から楽師を招いて習ったとか、参宮の時に習い覚えてきたものを伝えた、などの説がある。この太神楽は「二人立ち一頭獅子舞」で、幣束の舞・鈴の舞・くも舞・こなりの演舞があり、獅子の鼻先で終始ササラを摺りながら獅子を操るように舞うという「歳蔵」がつけられているのが特色でもある。

【自然:125字】

青森県南西部から秋田県北西部にまたがる面積約13万haを白神山地と呼ぶ。その中心部「16971ha」が、「平成5(1993)年」に「世界遺産」に登録された。人間活動の影響をほとんど受けていない源流域が集中し、世界最大級といわれる「ブナの原生林」が残されており、多種多様な生物が確認されている。

【生活文化:173字】

近年、秋田県はコメ依存の農業から脱却を目指して、園芸作物に力を入れている。その中で、「エダマメ」は京浜地区の中央卸売市場において、年間出荷量日本一を達成。山本郡の「白神ねぎ」は年中収穫可能で、味わいと歯ごたえで売り上げを伸ばしている。湯沢市の「三関せり」は茎が太く、長く伸びた白い根が特徴で、きりたんぼ鍋などの鍋物の材料として、県内や首都圏へ出荷されている。

【産業:170字】

秋田県の食料自給率は、令和2(2020)年度概算値で「カロリーベース」と「生産額ベース」のいずれにおいても100%超となっており、カロリーベースでは全国2位であるが、生産額ベースでは秋田県の順位は全国9位に過ぎない。これは、本県農産物の主力である「米」が、品目別の供給熱量では群を抜いて高いものの、生産額としては決して高くない事実を端的に物語っている。